

## 平成21年度の緊急発進実施状況について

### 1 全般

平成21年度の緊急発進回数の総数は、299回でした。

推定を含みますが、緊急発進回数の対象別の割合は、ロシア機約66%、中国機約13%、台湾機約8%、北朝鮮機約3%、その他約10%でした。

また、第4四半期のみでの緊急発進回数は、86回でした。緊急発進回数の対象別の割合は、ロシア機約66%、中国機約17%、台湾機約8%、その他約8%でした。

### 2 方面隊別の状況

平成21年度の方面隊別の状況については、北部航空方面隊が111回、中部航空方面隊が55回、西部航空方面隊が32回、南西航空混成団が101回の緊急発進を実施しました。

平成20年度と比べて中部航空方面隊、西部航空方面隊及び南西航空混成団の緊急発進回数が増加、北部航空方面隊の緊急発進回数が減少しました。

また、第4四半期のみでの方面隊別の状況については、北部航空方面隊が26回、中部航空方面隊が17回、西部航空方面隊が8回及び南西航空混成団が35回の緊急発進を実施しました。

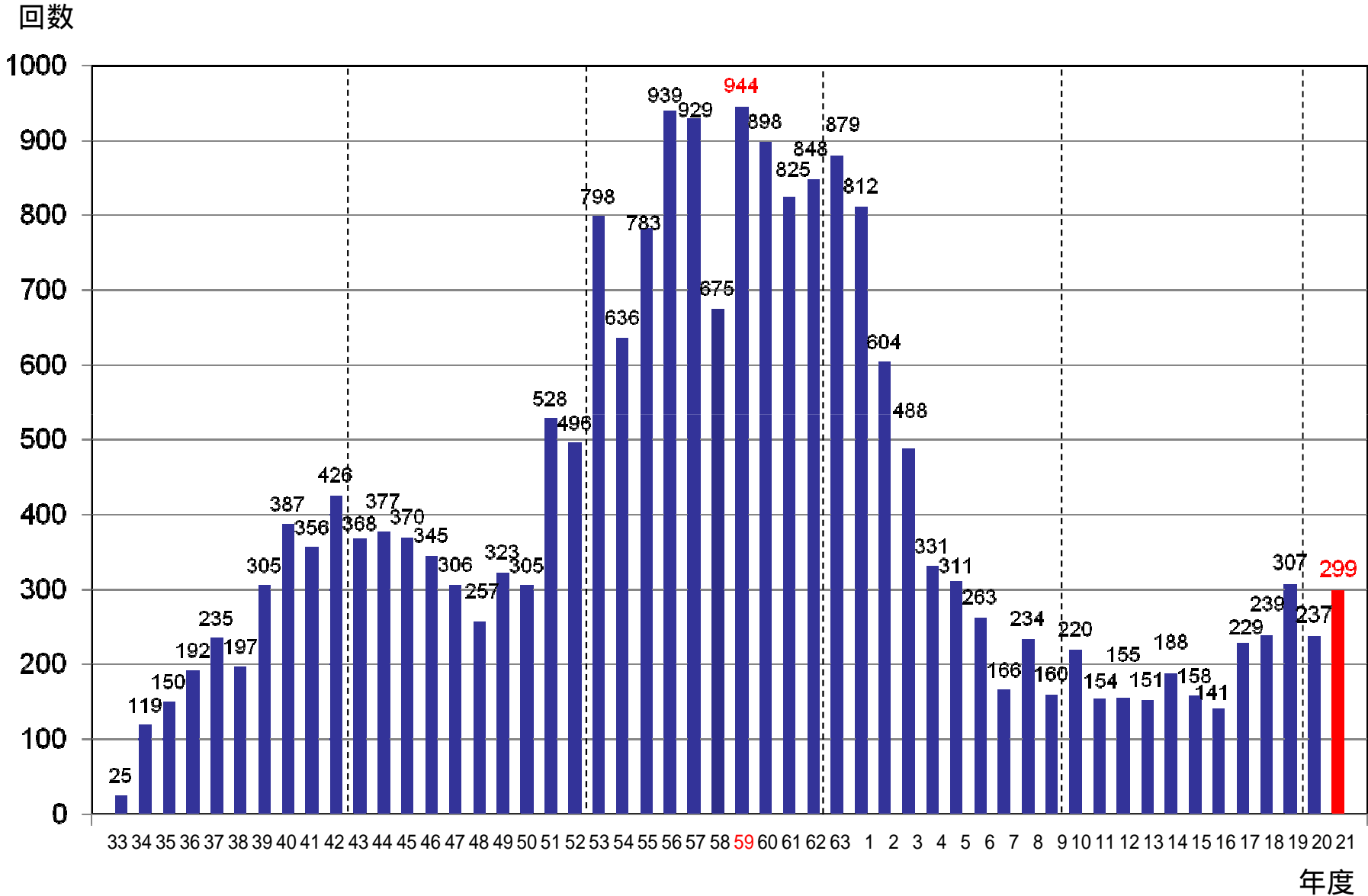
### 3 平成21年度の特徴

- (1) 年度を通して、ロシア機が我が国領空に沿って日本海、沖縄方面及び薩南諸島方面に長距離飛行するなどしたため、特異な飛行であるとして、12件の事例について公表しました。  
このうち、平成21年10月16日に日本海を飛行したTU-142哨戒機については、ロシア機として平成14年以来7年ぶりに、対馬海峡上空を通過する長距離飛行を行いました。  
また、平成22年1月28日に沖縄方面へ飛行したTU-95爆撃機については、ロシア機として初めて、与那国島と台湾との間まで進出する長距離飛行を行いました。
- (2) 第4四半期には、東シナ海において中国機Y-8の早期警戒機型を初めて目視確認及び写真撮影し、公表しました。同型機(推定を含む。)の活動に対してはその後緊急発進を実施しています。
- (3) 第1四半期の4月初旬には、北朝鮮機と推定される航空機の活動に対して、緊急発進を計8回実施しました。
- (4) 第2四半期以降、中国・台湾間に新設された航路を飛行する民航機(推定を含む。)に対して、緊急発進を計42回実施しました。
- (5) いずれの事例も領空侵犯事案には至りませんでした。

- 添付資料：
- 1 年度緊急発進回数の推移
  - 2 航空方面隊別緊急発進回数の推移
  - 3 国・地域別緊急発進回数
  - 4 四半期毎の緊急発進回数の推移
  - 5 緊急発進の対象となったロシア機、中国機及び北朝鮮機の飛行パターン例
  - 6 領空侵犯の事例

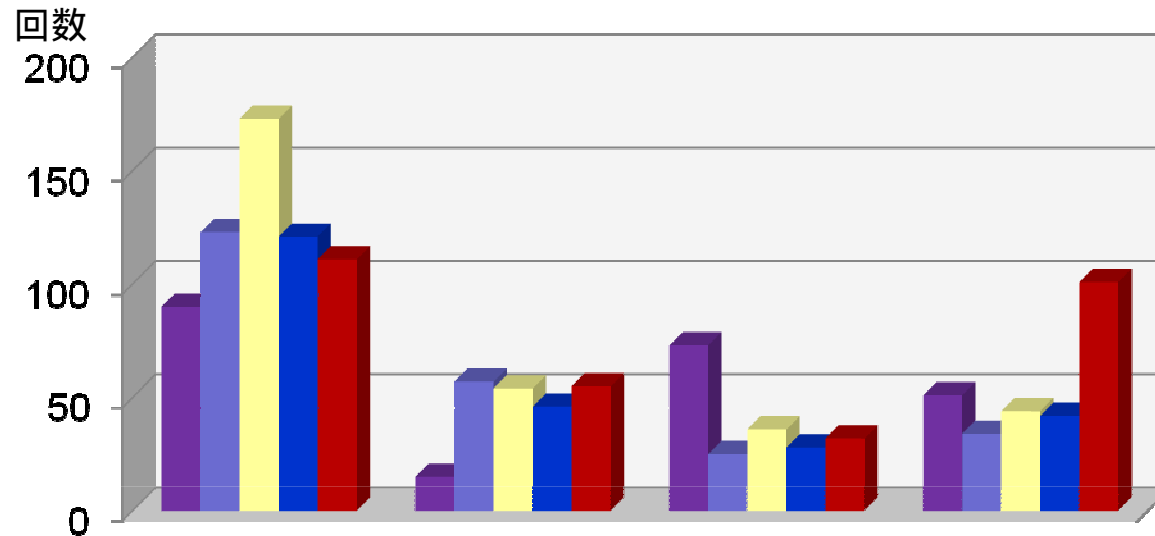
# 年度緊急発進回数推移

22.3.31現在



## 航空方面隊別緊急発進回数推移(17～21年度)

22.3.31 現在



	北空	中空	西空	南混	合計
17年度	90	15	73	51	229
18年度	123	57	25	34	239
19年度	173	54	36	44	307
20年度	121	46	28	42	237
21年度	111	55	32	101	299

## 国・地域別緊急発進回数(過去5年間)

22.3.31現在

国・地域 年度	ロシア	中国	台湾	北朝鮮	その他	合計
17	116	107	2	0	4	229
18	196	22	8	0	13	239
19	253	43	3	0	8	307
20	193	31	7	0	6	237
21	197	38	25	8	31	299

国・地域は、推定を含む。

## 四半期毎の緊急発進回数の推移(21年度)

### 1 航空方面隊別

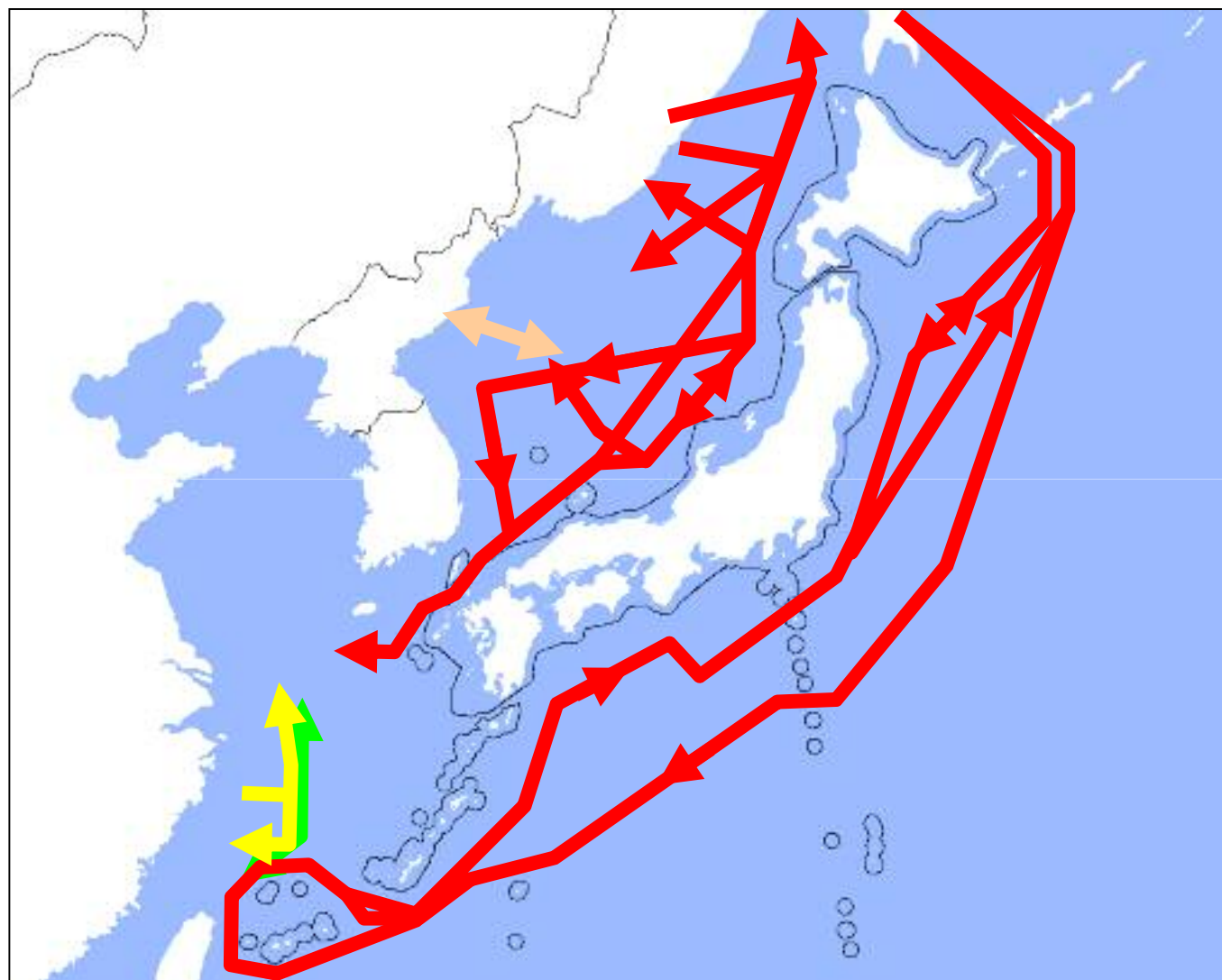
22.3.31現在

	北空	中空	西空	南混	合計
1 / 四半期	23	13	7	16	59
2 / 四半期	38	9	6	34	87
3 / 四半期	24	16	11	16	67
4 / 四半期	26	17	8	35	86
合計	111	55	32	101	299

### 2 国・地域別

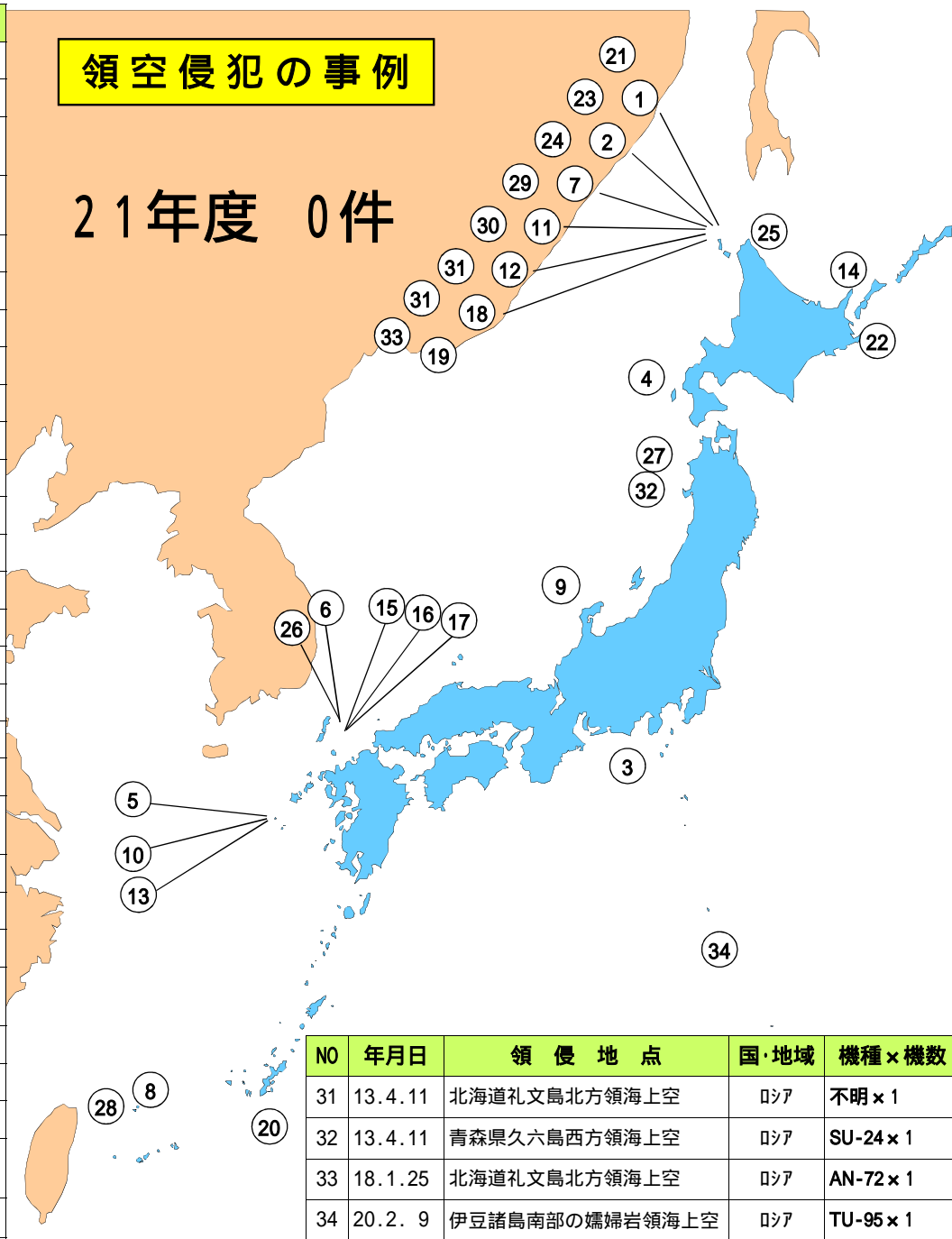
	ロシア	中国	台湾	北朝鮮	その他	合計
1 / 四半期	33	12	4	8	2	59
2 / 四半期	51	10	8	0	18	87
3 / 四半期	56	1	6	0	4	67
4 / 四半期	57	15	7	0	7	86
合計	197	38	25	8	31	299

緊急発進の対象となったロシア機、中国機及び北朝鮮機の飛行パターン例



- :ロシア機の経路
- :北朝鮮機の経路
- :中国機の経路
- :中台新航路の経路

NO	年月日	領 侵 地 点	国・地域	機種×機数
1	42. 8. 19	北海道礼文島上空	ソ連	不明×1
2	49. 2. 7	北海道礼文島上空	ソ連	不明×1
3	50. 9. 24	伊豆諸島の式根島及び神津島間の領海上空	ソ連	TU-95×2
4	51. 9. 6	北海道茂津田岬の沖合上空～函館空港までの間(MIG-25事件)	ソ連	MIG-25×1
5	52. 9. 7	五島列島西方の白瀬島北西領海上空	ソ連	TU-95×2
6	53. 3. 17	対馬東方領海上空	ソ連	TU-95×1
7	53. 12. 5	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	不明×1
8	54. 11. 15	尖閣諸島大正島南方領海上空	ソ連	TU-95×2
9	55. 6. 29	能登半島北方舩倉島北東領海上空	ソ連	IL-38×2
10	55. 8. 18	五島列島南東領海上空	ソ連	IL-62×1
11	56. 6. 6	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	IL-14×1
12	56. 7. 24	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	不明×1
13	57. 4. 3	長崎県男女群島鳥島西方領海上空	ソ連	IL-62×1
14	58. 10. 15	北海道知床岬北東領海上空	ソ連	不明×2
15	58. 11. 15	福岡県沖ノ島北西領海上空	ソ連	TU-16/95×各1
16	59. 11. 12	福岡県沖ノ島北西領海上空	ソ連	TU-16×1
17	59. 11. 23	福岡県沖ノ島北西領海上空	ソ連	TU-95/142×各1
18	61. 2. 6	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	不明×1
19	62. 8. 27	北海道礼文島西方領海上空	ソ連	不明×1
20	62. 12. 9	沖縄本島上空及び徳之島・沖永良部島間の領海上空	ソ連	TU-16×1
21	1. 4. 21	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	不明×1
22	3. 7. 6	北海道根室半島南方領海上空	ソ連	AN-30×1
23	3. 8. 15	北海道礼文島北方領海上空	ソ連	TU-95×2
24	4. 4. 10	北海道礼文島上空及び稚内北西領海上空	ロシア	AN-12×1
25	4. 5. 7	北海道枝幸沖領海上空	ロシア	不明×1
26	4. 7. 28	長崎県対馬東方領海上空	ロシア	TU-154×1
27	5. 8. 31	青森県久六島西方領海上空	ロシア	IL-20×1
28	6. 3. 25	尖閣諸島魚釣島領海上空及び久場島領海上空	台湾	B-350×1
29	7. 3. 23	北海道礼文島領海上空	ロシア	MIG-31×1
30	13. 2. 14	北海道礼文島領海上空	ロシア	TU-22×2、不明×2



NO	年月日	領 侵 地 点	国・地域	機種×機数
31	13. 4. 11	北海道礼文島北方領海上空	ロシア	不明×1
32	13. 4. 11	青森県久六島西方領海上空	ロシア	SU-24×1
33	18. 1. 25	北海道礼文島北方領海上空	ロシア	AN-72×1
34	20. 2. 9	伊豆諸島南部の嬬婦岩領海上空	ロシア	TU-95×1